



標津町社協豆だより



発行／令和 5年 5月 1日

風薫る五月。道端の草木も艶やかな緑色に染まる日を待ちわびているかのように、ゆっくりと芽吹き始めました。

会費納入の時期になりました



～ 令和の時代は「見直しの時代」～

コロナ禍等々で社会福祉の事業も工夫しながら活動してきました。特に「助け合い」についての大切さも痛感した年度でもありました。家族関係では、「血縁家族から地域家族」の時代へ、超高齢者時代では、「第二の義務教育」（人生100歳時代。高齢者全員が義務として学習する時代。評論家樋口氏の説）等々が話題になっています。

「助け合い」だけは大切と言われています。標津町社会福祉協議会の願いでもあります。

社会福祉協議会の活動は、地域住民一人ひとりの会費（一口500円以上）によって助けられ活動することを基本としています。

町からの助成や町民からのご寄付（赤い羽根共同募金等々も含む）もいただいておりますが、何よりも地域住民の協力（助け合い）が原点と考えています。

会費納入の時期になりますが、社会福祉協議会の趣旨をご理解いただきご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和5年度は、前年度より多くのご協力をいただき更なる助け合いが定着している町を目指したいと考えています。

皆様にご協力いただきました会費等による事業活動をご紹介します。

助成事業として

- * 町内福祉団体（老人クラブ連合会・身体障がい者福祉協会・遺族会・シルバー勤労会・民生委員児童委員協議会）
- * 町内会活動助成
- * 町内会連合会活動助成
- * 町内会子ども会活動助成
- * 高齢者等除雪支援（対応町内会）助成
- * 福祉教育協力校（小学校、中学校、高等学校）助成 等

事業活動費として

- * 高齢者生きがいづくり事業（高齢者軽スポーツ大会・パークゴルフ大会・いきいきレクリエーション交流会・高齢者演芸発表大会・花カルタ大会 等）
- * まちづくり・こころづくり研修事業
- * ボランティア活動推進事業
- * 車椅子、ベビー用品貸出
- * 在宅重度障がい者ふれあい訪問事業
- * ふれあい・いきいきサロン事業
- * ふれあい広場
- * 社協だより発行 等

標津町社会福祉協議会の願い

ひとは、いかなる世（家庭・社会等）でも、一人では生きていけない。そのために「助け合い・支え合い」が必要である。「助け合い・支え合い」は、「助ける人・支える人」と「助けられる人・支えられる人」で成り立ち、「自惚れ（うぬぼれ）」も「卑屈（ひくつ）」もない人間関係であり、同時に「身の丈の支援」を共通認識し、「お互いさま」「ありがとう」が原点である。

町内会活動を応援いたします (町内会福祉支援ネットワーク事業)

☆子ども会活動助成事業

1地区 3万円

児童・生徒を対象とした社会福祉への理解と関心の向上のために、各町内会の子ども会活動(子どもたちの集い・花火会・お餅つき・クリスマス会等)に要した活動経費の一部を助成いたします。

☆高齢者交流活動助成事業

1地区 2万円

各町内会の高齢者を対象とした地域交流活動・レクリエーション活動等に要した費用の一部を助成いたします。

※申請につきましては、事業実施後、速やかに申請書に写真を添えてご提出ください。申請用紙は社協までお問合せ下さい。

♡ この事業は、「赤い羽根共同募金」の一部助成を受けて実施しています。

去る3月24日(金)、札幌市のかでる2.7内の「かでるホール」において、「第1回全道キタシルバ杯カラオケ大会」が開催されました。

参加者総数は65名(昭和歌謡の部24名、平成歌謡の部29名、令和歌謡の部12名)で、本町からは森井久子さんが出場しました。因みに、根室管内からは別海町から男性1名が出場していました。

審査結果は、3部門+審査員特別賞それぞれに3名の方が優秀歌謡賞を受賞されました。最後に、キタシルバカラオケ大賞(北海道知事賞)は、「父娘坂」を熱唱した北広島市の村上博恭氏が受賞しました。

一日、時間が経つのも忘れ、全道各地の老人クラブ会員さんの自慢の喉を通して、心地良い気持ちと元気をもらってきました。森井さん、お疲れ様でした。



《献血推進協議会よりお知らせ》

日頃より献血運動にご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。昨年度も大変お世話になりましたが、今年度につきましても宜しくお願い致します。なお、令和5年度1回目の献血実施予定日時の連絡が下記のようにありましたので、一人でも多くの町民の皆さんのご協力をお願い致します。

6月の献血実施日程

◇6月28日(水) 9:00~16:30

◇6月29日(木) 9:00~16:00

実施場所・時間等は、後日、改めてお知らせします。

~ご寄付ありがとうございました~

町内の増田光子様、三浦ふじえ様よりプルタブ、また、川北の千葉とも子様より古切手をご寄贈いただきました。

令和5年度社協事務局体制

事務局長 犬童 栄
主任 梅木 淳子
書記 宮城 照子

宜しく願いいたします!

発行 標津町社会福祉協議会

標津町北1条西5丁目6番1-2号 保健福祉センターひまわり内

電話 0153-82-1212 FAX 0153-82-1530